

# 2023 BUSINESS REPORT

アイエーグループ株式会社

<証券コード 7509>



第40期 期末報告書

2022.4.1 ~ 2023.3.31



# アイエグループは、「グッドカンパニー」を目指します

当社は1984年に創業をいたしました。

1996年9月には現スタンダード市場に株式を公開しております。

2008年10月1日には純粋持株会社体制への移行に伴い、  
商号を株式会社アイエからアイエグループ株式会社に変更いたしました。

当社グループの創業の「志」は、グッドカンパニーを創ることにあります。

当社グループが目指すグッドカンパニーとは、お客様および社会にとって存在価値の高い会社であり、社員にとってやりがいと自分自身の成長が見込める会社であります。

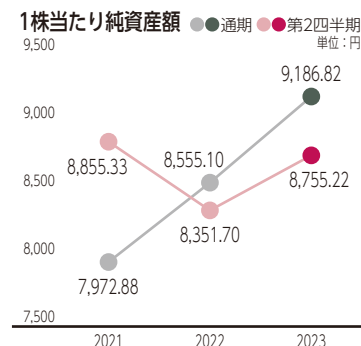
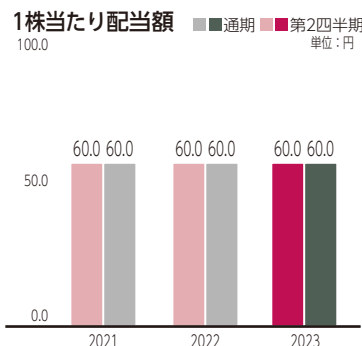
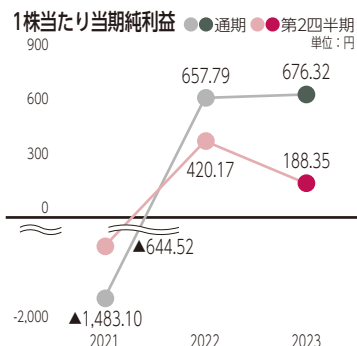
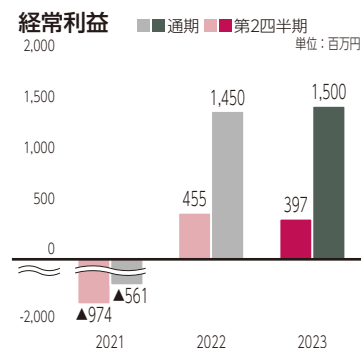
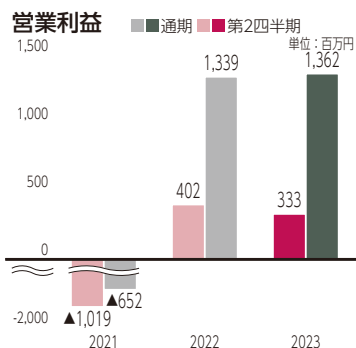
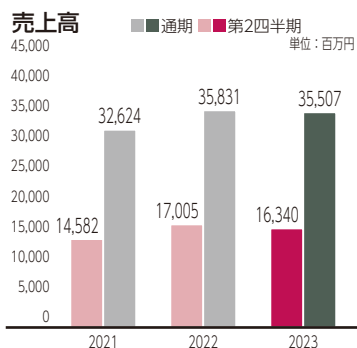
社員各人はさまざまな知恵や新たな発想、そしてチャレンジ精神を持って当社グループに参加することにより、まさに「自己拡大の場」「自己実現の場」としていただきたいと考えます。

会社のために“人”が在るのではなく、“夢を持った人”のために会社が在る、というように努めてまいります。

私達は常に、明るく・元気に・楽しく、を合言葉に「志」の達成に向け、全社一丸となって努力をしております。

## 企業理念

1. 社員の成長と発展を願い、仕事環境の創出を致します。
2. 社会との関わりを大切にし、豊かな社会作りに貢献致します。
3. 時流変化を正しく認識し、絶えざる革新を行う企業経営に邁進致します。



(注) 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失は期中平均発行済株式総数に基づき、1株当たり純資産は発行済株式総数に基づき算出しております。なお、それぞれ自己株式数を控除した株式数によって算出しております。

# 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

第40期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の期末報告書をお届けするにあたり、日頃の皆様の温かいご支援に対し心からお礼申しあげます。

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症(以下、「感染症」)の影響を受けながらも、感染症対策と社会経済活動を両立させる政府方針のもと、行動制限や水際対策が緩和され徐々に経済活動の正常化が進みました。一方で、ウクライナ情勢の長期化および諸外国の金融政策に伴う為替の変動等による資源・原材料価格の高騰が消費財全般に影響を与えており、今後の国内経済の見通しは不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収減益、ブライダル事業は増収増益となり、建設不動産事業は減収減益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。

## (カー用品事業)

2022年5月と9月にあったタイヤ値上げにおいて、値上げ前の営業活動による需要取り込みがあったのちもタイヤ販売は堅調に推移しました。また、収益性の高いピットサービス部門も順調に推移し、車の出張買取等の施策を強化した車両販売は前年および計画を大きく上回る推移をした結果、前年同期と比べ増収となりました。

利益面においては、電気代の高騰や車両売買に伴う手数料等の費用の増加により、前年同期と比べ減益となりました。

## (ブライダル事業)

感染症の影響が落ち着いているなか、キャンセル・延期の減少や列席者数の回復を受け、お客様の安全を第一とした感染防止対策を徹底しつつ婚礼を実施した結果、前年同期と比べ増収増益となりました。



代表取締役社長  
古川 隆太郎

## (建設不動産事業)

保有する不動産物件の戦略的な売却と収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めておりますが、前年同期に行った複数の不動産物件売却に伴う売上・利益が多額であったことから、前年同期と比べ減収減益となりました。

## (その他の事業)

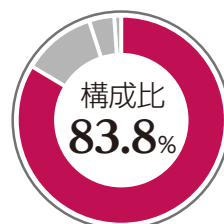
コメダ事業については引き続き感染防止対策を徹底した店舗運営を行い売上高は順調に推移しました。販売費及び一般管理費は増加したものの、前年同期と比べ増収増益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は35,507百万円(前期比0.9%減)となり、営業利益につきましては1,362百万円(前期比1.7%増)、経常利益につきましては1,500百万円(前期比3.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては985百万円(前期比1.3%増)となりました。

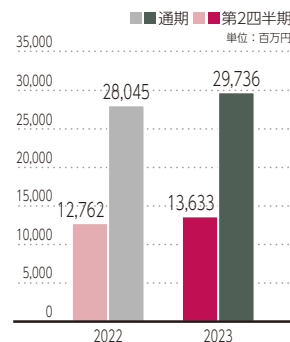


# セグメント情報

## カー用品事業



売上高  
29,736百万円



### 事業戦略

- ・社員教育の強化（国家整備士の資格取得推進、体系的な階層別・職種別研修の実施）
- ・ピットサービス部門の強化（自動車の高度化への対応推進）
- ・事業領域の拡大（車両販売事業、タイヤ預かり事業の推進）

### トピックス

#### 次世代のクルマ文化への取組



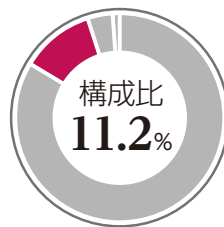
「こどもボックス」の開催

#### 出張買取拠点の増設

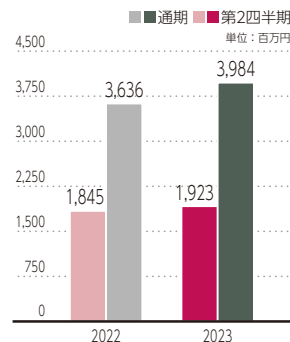


オートボックス海老名

## ブライダル事業



売上高  
3,984百万円



### 事業戦略

- ・顧客満足の更なる向上（接客・サービスの質を高めるため資格取得を推進）
- ・施設の鮮度管理（継続的のリニューアルの実施）
- ・ブランディング戦略（クチコミ等を通じた知名度の向上）
- ・営業基盤の充実と拡大に向けた体制の強化

### トピックス

#### 既存式場のリニューアル



アルカンシエル横浜 リアン会場

#### 料理へのこだわりと発信



アルカンシエル料理チャンネル  
@ArcenCielCuisine チャンネル登録者数 9350人 100本の動画

結婚式の料理  
【キッチン】から【ソムリエ】まで  
10分 動画数：1本

お山の恵み  
【お山の恵み】の由来と【お山の恵み】の歴史  
10分 動画数：1本

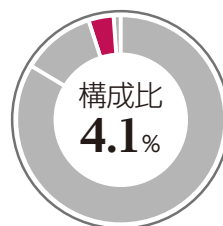
お米の歴史  
【お米の歴史】の由来と【お米の歴史】の歴史  
10分 動画数：1本

お米の歴史  
【お米の歴史】の由来と【お米の歴史】の歴史  
10分 動画数：1本

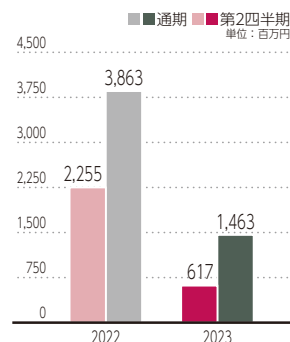
アルカンシエル料理チャンネル

# セグメント情報

## 建設不動産事業



売上高  
1,463百万円



### 事業戦略

- ・所有物件の安定利回り維持による収益の確保
- ・グループ資金を利用した高収益物件の適時購入確保
- ・グループ資産の管理・運営および建築・管理営繕プロデュース

### トピックス

## 2023年3月期 施工事例



住宅リノベーション事業「KURASOU」施工例

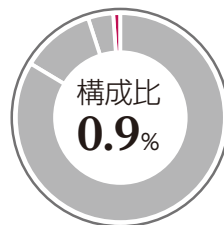


電気自動車 (EV) 充電器設置工事 受注開始

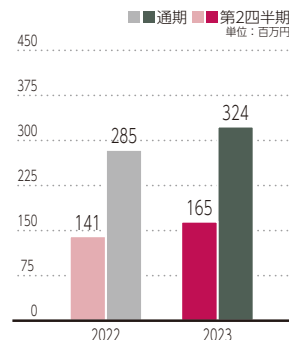
## その他事業



総務・経理代行業務 コメダ珈琲の経営

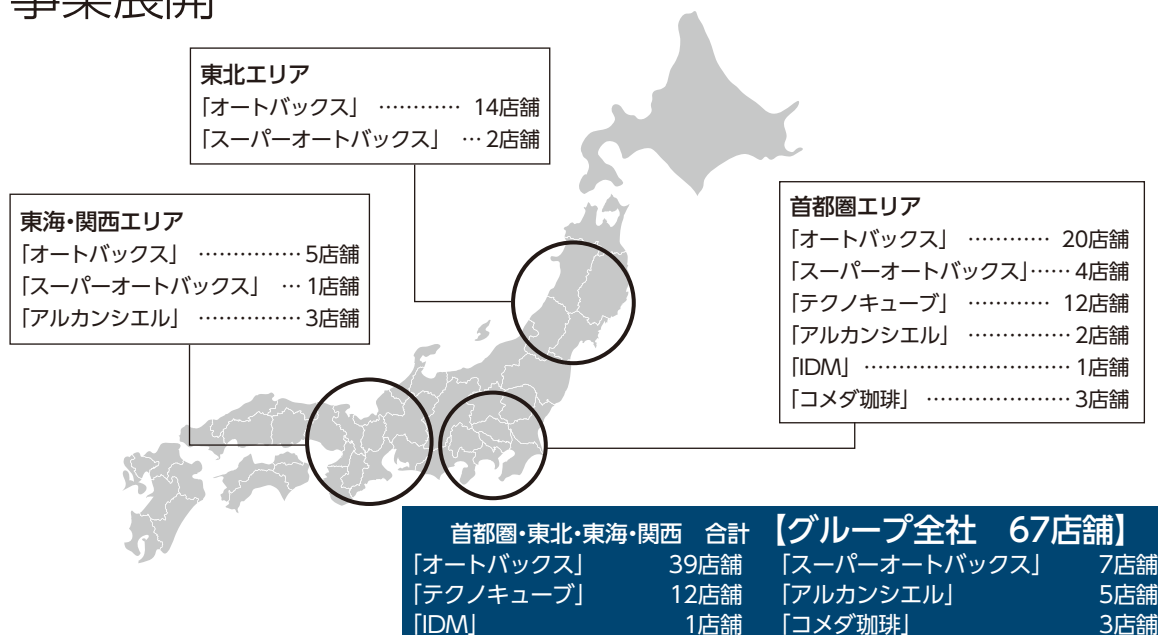


売上高  
**324**百万円



**コメダ珈琲店** お客様にコミュニティーの場を提供

## 事業展開



※2023年4月1日現在

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		
科目	当期末 (2023年3月31日現在)	前期末 (2022年3月31日現在)
<b>流動資産</b>	<b>10,964,393</b>	<b>11,046,241</b>
現金及び預金	1,899,577	2,130,979
売掛金	1,631,499	1,582,088
棚卸資産	6,402,653	6,305,296
その他	1,030,663	1,027,877
<b>固定資産</b>	<b>16,725,878</b>	<b>17,491,441</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>12,105,621</b>	<b>12,494,297</b>
建物及び構築物	4,687,039	5,090,217
土地	6,862,838	6,862,838
リース資産	27,035	37,854
建設仮勘定	330	3,761
その他	528,377	499,624
<b>無形固定資産</b>	<b>127,128</b>	<b>53,314</b>
電話加入権	9,032	9,032
その他	118,096	44,282
<b>投資その他の資産</b>	<b>4,493,128</b>	<b>4,943,829</b>
投資有価証券	105,370	88,826
長期貸付金	18,890	19,440
長期前払費用	120,554	116,606
差入保証金	2,784,830	2,977,146
繰延税金資産	1,394,203	1,675,169
その他	89,886	87,359
貸倒引当金	△20,607	△20,718
<b>資産合計</b>	<b>27,690,271</b>	<b>28,537,683</b>

負債の部		
科目	当期末 (2023年3月31日現在)	前期末 (2022年3月31日現在)
<b>流動負債</b>	<b>8,812,086</b>	<b>10,074,934</b>
買掛金	2,171,319	2,207,716
短期借入金	3,826,343	4,653,076
リース債務	17,262	26,435
未払法人税等	169,190	132,258
未払消費税等	263,765	277,971
未成工事受入金	24,605	1,770
賞与引当金	443,829	440,201
その他	1,895,770	2,335,505
<b>固定負債</b>	<b>5,401,213</b>	<b>5,761,518</b>
長期借入金	2,648,753	2,988,096
リース債務	16,052	28,242
繰延税金負債	29,561	100,327
役員退職慰労引当金	477,754	446,004
退職給付に係る負債	623,405	591,126
資産除去債務	1,002,274	991,984
長期預り保証金	603,411	615,113
その他	-	625
<b>負債合計</b>	<b>14,213,299</b>	<b>15,836,452</b>
純資産の部		
<b>株主資本</b>	<b>13,348,707</b>	<b>12,605,930</b>
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	10,876,719	10,066,453
自己株式	△666,903	△599,413
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△5,743</b>	<b>△13,390</b>
その他有価証券評価差額金	19,114	14,593
退職給付に係る調整累計額	△24,858	△27,984
<b>非支配株主持分</b>	<b>134,008</b>	<b>108,691</b>
<b>純資産合計</b>	<b>13,476,971</b>	<b>12,701,231</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>27,690,271</b>	<b>28,537,683</b>

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)



## ■連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当期	前期
	自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日	自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日
売上高	35,507,623	35,831,912
売上原価	19,753,336	20,101,798
売上総利益	15,754,286	15,730,114
販売費及び一般管理費	14,391,478	14,390,263
営業利益	1,362,808	1,339,851
営業外収益	194,955	174,381
営業外費用	57,203	63,522
経常利益	1,500,560	1,450,711
特別利益	13,117	240,136
特別損失	50,604	324,799
税金等調整前当期純利益	1,463,072	1,366,048
法人税、住民税及び事業税	245,196	242,529
法人税等調整額	206,831	160,767
当期純利益	1,011,044	962,751
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	25,316	△9,925
親会社株主に帰属する当期純利益	985,727	972,676

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

## ■連結株主資本等変動計算書 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本				株主資本 合 計	その他の包括利益累計額			非支配株主 持 分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	退 職 給 付 に 関 係 する 調 整 累 計 額	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
当連結会計年度期首残高	1,314,100	1,824,791	10,066,453	△599,413	12,605,930	14,593	△27,984	△13,390	108,691	12,701,231
当連結会計年度変動額										
剰余金の配当			△175,461		△175,461					△175,461
親会社株主に帰属する 当期純利益			985,727		985,727					985,727
自己株式の取得				△67,489	△67,489					△67,489
株主資本以外の項目の当連 結会計年度変動額(純額)						4,520	3,125	7,646	25,316	32,963
当連結会計年度変動額合計	—	—	810,266	△67,489	742,776	4,520	3,125	7,646	25,316	775,740
当連結会計年度末残高	1,314,100	1,824,791	10,876,719	△666,903	13,348,707	19,114	△24,858	△5,743	134,008	13,476,971

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

# 会社概況

## 会社概要 (2023年3月31日現在)

■ 商号	アイエーグループ株式会社
■ 設立	1984年3月21日
■ 資本金	13億1,410万円
■ 商号変更	2008年10月1日
■ 代表者	代表取締役社長 古川 隆太郎
■ 本社	神奈川県横浜市戸塚区品濃町545番地5
■ 事業内容	社内外に対してグループの方向性を明示するとともに、各種の専門サービスをもってグループ各社の事業運営を支援すること。
■ ホームページ	<a href="https://www.ia-group.co.jp/">https://www.ia-group.co.jp/</a>
■ 社員数	1,080名(グループ全社)
■ 株式上場取引所	東京証券取引所 (スタンダード市場 証券コード7509)
■ 取引銀行	横浜銀行 東戸塚駅前支店 三井住友銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ銀行 戸塚駅前支店 みずほ銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ信託銀行 本店 大垣共立銀行 岐阜支店

## 主要関係会社 (2023年3月31日現在)

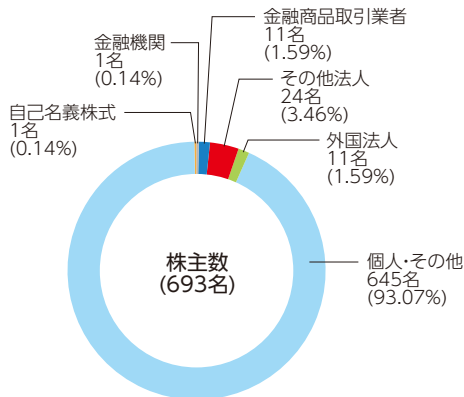
- **株式会社アイエー** <https://www.i-a.co.jp/>
  - ・株式会社アイエーオートボックス**カー用品事業**  
日本最大のカー用品総合専門店チェーン「オートボックス」「スーパーオートボックス」および車検専門店「テクノキューブ」のフランチャイジー店舗の経営
  - ・株式会社アイエーマネージメントサービス提携企業の店舗指導・支援およびコンサルティング事業
- **株式会社アルカンシエル** <https://www.arcenciel-g.jp/>
  - ・株式会社アルカンシエルプロデュース**ブライダル事業**  
ハウスウェディングスタイルの結婚式場の経営  
ブライダル事業に関わるコンサルティング事業
- **株式会社アイディーエム** <https://www.idm-net.jp/>  
不動産販売管理事業、保有不動産管理事業、建設事業  
総合不動産事業ならびに不動産賃貸管理業務、建設事業  
グループ資産の管理・運営

## 役員 (2023年3月31日現在)

代表取締役社長	古川 隆太郎
取締役会長	古川 教行
専務取締役	小野 敦
常務取締役	岡野 良信
取締役	足立 浩二
取締役	藤井 敏光
取締役	佐野 尚見
取締役	前川 昌之
常勤監査役	細矢 公司
監査役	今成 達之
監査役	齊藤 浩司

- (注) 1. 取締役佐野尚見氏および取締役前川昌之氏は、社外取締役であります。  
 2. 監査役今成達之氏および監査役齊藤浩司氏は、社外監査役であります。  
 3. 取締役前川昌之氏および監査役齊藤浩司氏は、公認会計士の資格を有しております。  
 4. 当社は、取締役佐野尚見氏および取締役前川昌之氏、また監査役今成達之氏ならびに齊藤浩司氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

## 株式分布状況



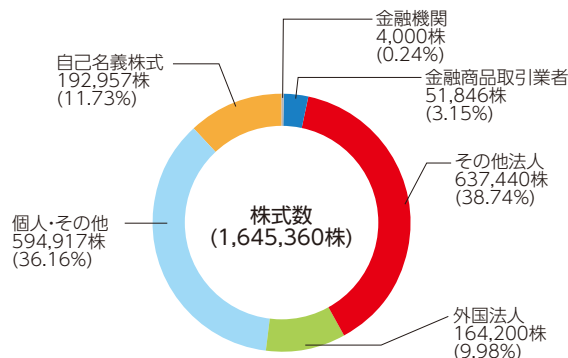
## 株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数	5,348,800株
発行済株式の総数	1,645,360株
株主数	693名

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社草創	580,400	39.96
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロープライズド ストック ファンド	127,089	8.75
古川教行	48,580	3.34
古川恵子	48,360	3.32
株式会社SBI証券	47,700	3.28
小黒良太郎	46,800	3.22
株式会社オートボックスセブン	36,000	2.47
田畑憲士	31,000	2.13
小黒美樹子	30,600	2.10
金野茂樹	24,600	1.69

(注) 持株比率は自己株式(192,957株)を控除して計算しております。



# 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
ご連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載 URL <a href="https://www.ia-group.co.jp/">https://www.ia-group.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金の振り込み指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。  
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株式に関するお手続きについて

### ○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問 合 せ 先	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(※)	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先:東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	[手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード <a href="https://www.tr.mufg.jp/daikou/">https://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

(※)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

### ○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問 合 せ 先	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先:東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

